

平成29年度 奈良市指定文化財の指定及び指定解除について

## 1. 経過

- 平成30年1月23日（火） 1月定例教育委員会において、奈良市指定文化財の指定及び指定解除について奈良市文化財保護審議会に諮問。
- 平成30年2月22日（木） 奈良市文化財保護審議会から市教育委員会あて答申。
- 平成30年3月29日（木） 3月定例教育委員会において、奈良市指定文化財2件の指定と、1件の指定解除を決定。

この結果、奈良市指定文化財の総数は150件となった。

## 2. 指定物件 建造物1件(①)・絵画1件(②)

### ① 春日神社拝殿(舞台) 1棟

所有者：春日神社（奈良市下深川町1327） 時代：明治時代

奈良市東部地域に分布する茅葺の舞台形式の建物のうち、拝殿の機能を有する遺構。簡素ながら、木太く、天井や臺股を備えるなど、入念な造りで、保存状態も良い。東部地域における舞台形式の拝殿の姿をよく伝えていて、当地域の神社拝殿建築の典型例のひとつとして価値が高い。

### ② 絹本著色愛染明王像 1幅

所有者：秋篠寺（奈良市秋篠町757） 時代：南北朝時代

愛染明王を中心に、不動明王と毘沙門天などを併せて描いた絵画。愛染明王が不動明王と毘沙門天を伴う作例は珍しく、本図はそれらにさらに二体ずつの眷属をも描いている点で、非常に稀な作品である。図様が珍しく貴重であり、市内に伝わる中世の重要な密教絵画である。

## 3. 指定解除物件 天然記念物1件(③)

### ③ 上深川のサクラの巨樹 1株

所有者：奈良市上深川町自治会

上深川町の共同墓地にあり、市内のヤマザクラの巨樹（幹周650cm、樹高12m）として貴重であることから、平成18年に奈良市指定文化財に指定された。しかし平成21年頃から樹勢に衰えがみられ、土壌改良や薬剤注入、枯れた枝幹の伐採などの対策を講じてきたが、平成28年度以降は花と葉の展開がなく、平成29年8月に枯死を確認したため指定解除に至った。



① 春日神社拝殿（舞台）



② 絹本著色愛染明王像



③ 上深川のサクラの巨樹（平成 29 年 8 月 9 日撮影）

# 奈良市所在の指定文化財等

平成30年4月1日

## 1. 指定文化財 1089 件

[件数]

分類		国指定			県指定	市指定	総数	
有形文化財	建造物 ( )内は棟数	国宝 31 (35)	重要文化財 74 (128)	計 104 (163)	41 (80)	27 (32)	172 (275)	
	美術 工芸品	絵画	"	"	"	18	36	134
		彫刻	"	"	"	35	33	332
		工芸品	"	"	"	16	8	167
		書跡・典籍	"	"	"	6	4	96
		古文書	"	"	"	5	0	44
		考古資料	"	"	"	1	6	27
		歴史資料	"	"	"	4	5	15
	小計	国宝 132	重要文化財 611	計 742	小計 126	小計 119	小計 987	
無形文化財		重要無形文化財			1	1	0	2
民俗文化財	有形民俗文化財	重要有形民俗文化財			2	3	7	12
	無形民俗文化財	重要無形民俗文化財			3	9	3	15
記念物	史跡	特別史跡 2	史跡 25	計 27	5	8	40	
	名勝	特別名勝 2	名勝 6	計 8	0	0	8	
	天然記念物	特別天然記念物 1	天然記念物 5	計 6	6	13	25	
	小計	特史名天 5	史名天 36	計 41	小計 11	小計 21	小計 73	
総数		789			150	150	1089	

※ 有形文化財（建造物）の国指定の合計件数が国宝及び重要文化財の各件数の和と一致しないのは、1件に国宝・重要文化財の両方を含むものがあるためである。

※ 有形文化財の件数は、独立行政法人国立文化財機構（住所東京都）が所有し奈良国立博物館及び奈良文化財研究所が保管するものを含む。

2. 登録有形文化財 103件  
 ( 建造物 101件 [31箇所]  
 書跡・典籍 1件  
 歴史資料 1件 )

3. 選定保存技術 3件 [国3件、県0件]

4. 旧村指定文化財 72件 [旧月ヶ瀬村指定文化財30件、旧都祁村指定文化財42件]

\* 国選定保存技術、県指定文化財、市指定文化財と重複している12件を除く。